

リボンの会 会員の声



リボンの会のホームページ・トップ > リボンの会とは > 会員の声

急性骨髄性白血病再発患者 イニシャル C. Y さん

「再発しています。骨髄移植にかけましょう。」

そう言われたのは平成十八年の冬のことでした。

遡ること二年前に急性骨髄性白血病の診断を受け、必死で病気と闘ったのに…。

そう思った時「移植を受けて元気な患者さんに会いたい。」と強く感じ、ネットで調べて、この「リボンの会」にたどりつくことができました。自分の辛い気持ちを堰を切ったように伝えると

「大丈夫、私たちがいますよ。」

と優しく迎えてくれたのが、宮地代表と会の皆さんでした。

リボンの会には自分より先に治療を終えた「先輩」がたくさんいます。退院が決まり、いざ帰宅するとなると、今まで思いもよらなかった不安が押し寄せ、かといって先生や看護師さんに聞くにはちょっと…と思うこともここでは遠慮なく聞くことができました。

食事のこと、掃除や洗濯、仕事のこと。本当に些細なことも患者やその家族の目線でアドバイスをして頂きました。そしてたわいのないお喋りも元気の素になっています。

家族や友達には言えないことも、ここでは素直に言うことができる。泣くことも、時には怒りをぶつけることも出来る場所。患者会は年齢も性別も社会的地位も全く関係のないつながりです。だからこそ、この場所が必要。多くの患者さんやそのご家族にたどり着いてもらいたい。ほんの少し勇気がいるでしょう。ここはいつでも易しく迎え入れてくれます。

そして私も今度は皆さんを待っています。

2015.4.24



リボンの会 事務局本部

公式サイトURL: <http://ribonnokai.info/>

E-mail: <http://ribonnokai.info/mail.html>